



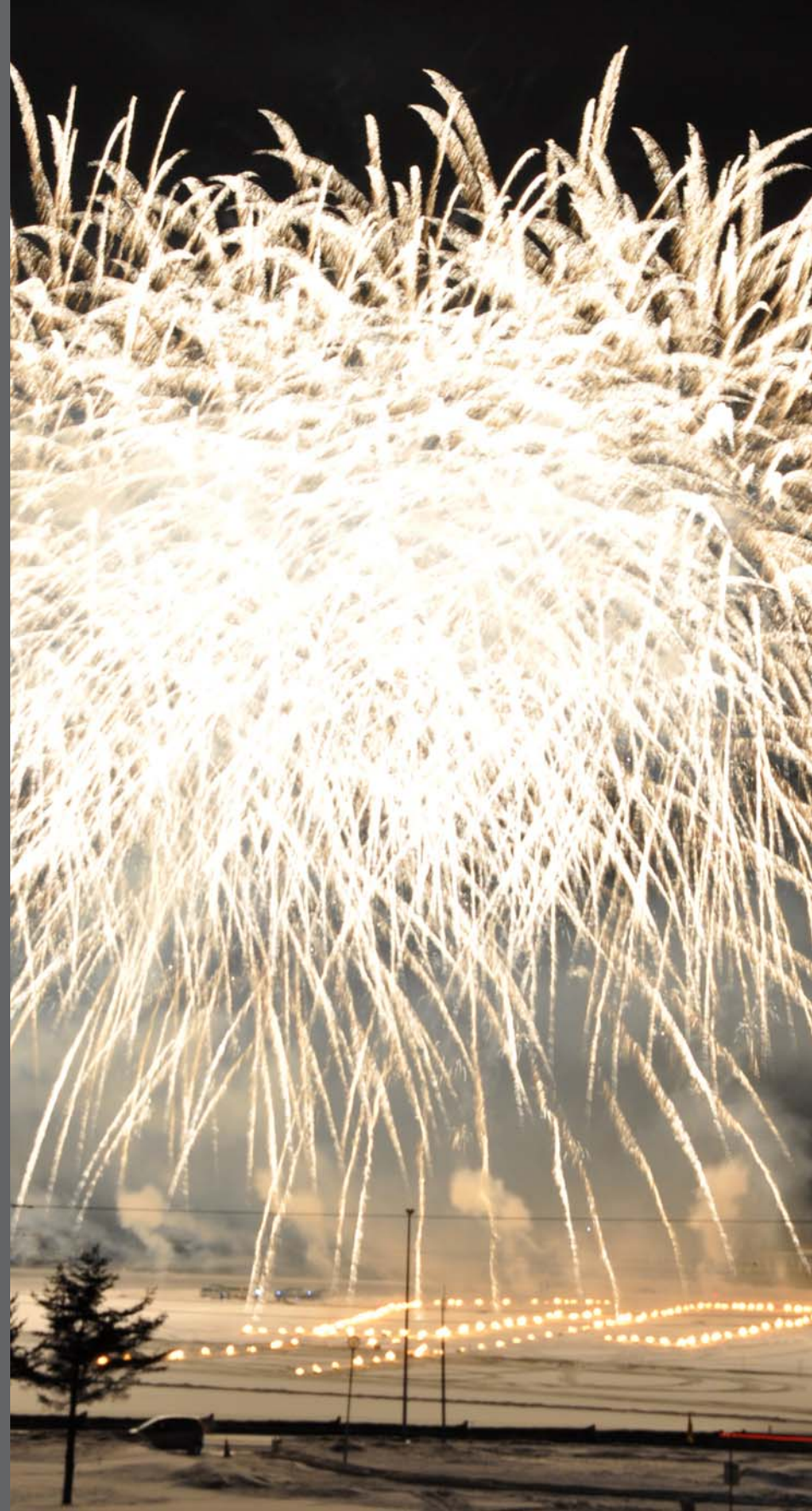
札幌からのカップル（左）と来場者の皆さん



厚高生がランタンで「リラックマ」をデザイン



花火を見ながらの樽酒はたまらないですね？



スターフェスタ2011 inあつ
ま(第12回冬の花火大会・卯の干支
文字焼き)と夢と希望の灯り20
11光のページェント(第11回ラ
ンタン祭り)が2月3日、本郷マ
ナビイハウスからこぶしの湯あつ
ま周辺にかけて行われ、町内外か
ら大勢の人が会場に詰めかけ、両
イベントを楽しんでいました。
昨年から両イベントが隣接した
会場で行われ見応えも倍増。かつ
てないほどの極寒の中でも、まば
ゆい光とやさしい灯が厚真の冬の
夜を輝かしく演出していました。
スターフェスタは、商工会青年
部(齊藤範之部長)の主催で、松
明で卯を造形した縦250m、横
50mの干支文字焼きと約2千5
百発の花火の華やかな共演。ラン
タン祭りは、同実行委員会(金本
圭二実行委員長)の主催で、企業、
団体、学校また個人の協力で作製
された約5千5百個のアイスクヤ
ンドルが織りなす幻想的な世界が
繰り広げられていました。
両主催者が幾度も打ち合わせ
を経て実現したこのイベントの合
同開会式で、齊藤部長が「卯を造
形するのに苦労した。きれいに見
れたら拍手をよろしく」、金本委員
長が「今宵はランタンの幻想的な
光を見て酔いしれて」とあいさつ。
今シーズン一番の冷え込みにも
関わらず、両イベントを楽しみむ来
場者の笑顔が広がっていました。

第12回

ス ターフェスタ2011

花火と『卯』の干支文字の共演

極寒の中、^{ともしび}光と灯が冬の夜を演出

第11回

光 のページェントランタン祭り

夢と希望の灯り



寒さなんか気にならない…会場は大にぎわい！



「空からモチが降ってきた。いっぱい拾おっと」



極寒の中、仲間で食べるランタン焼きは最高～